

先週のファミリー礼拝メッセージ(2021年7月25日) ゆりこ牧師

「きっと治る」 マタイによる福音書 9:18-22

今月も皆さんと、榊原のぶ先生の作られた紙芝居を見ながら、聖書の言葉に聞いていきましょう。

今日のお話の女の人は、長い間、病気でしたが、イエス様のことを聞いて、家を出てイエス様のところに行きました。簡単なことのように聞こえますが、考えてみてください。どんなに大きな決心と勇気、そして体力がいることだったでしょう。

だって、病気だったのです。それも、12年間という長い間です。いろんな医者に診てもらったけど、悪くなる一方で、お金だけじゃなく、体力も気力も使い果たして、立ち上がる力さえない毎日をおくっていたでしょう。

そして、この女の人がかかっていた病気は、律法から言うと「汚れている」とされ、礼拝に行くことも、お友達と会うことも、もしかしたら、家族とも離れ離れで、ひとりぼっちだったかもしれません。

汚れた女の人とさわわるものは、すべて汚れてしまうので、外に出ることさえ難しかったと思います。

さらに、一病気を治しますよーという人たちに、だまされてお金を持っていかれ、全財産を使い果たしてしまいました。だました人を恨んだり、もうだれも信用できないと心を閉ざしていたかもしれません。

その女の人が、起き上がって、ドアを開き、外に出たのです。

イエス様のところに行けば、きっと治ると信じて、一步踏み出したのです。近づくの大勢の人がイエス様を取り囲んでいます。でも、彼女はあきらめませんでした。

きっと治る、きっと救われる、女の人は信じてイエス様の衣のふさにさわったのです。

そしたら、一瞬にして、彼女の病気は癒され、救われたのです。

みなさん、私たちもこの女の人の信仰にならいたいと思います。どんなに苦しくても、大きな壁があっても、イエス様のところにさえ行けば、きっと治る、きっと乗り越えられるのです。

だって、イエス様は十字架で、わたしたちの罪も病も、全部引き受けて死んでくださったのです。「彼の受けた傷によって、わたしたちはいやされた。」イザヤ書にもありますね。

立ち上がって、心のドアを開き、イエス様に近づきましょう。

イエス様は、あなたを病から、問題から救ってくださいます。

イエス様が一緒ならきっと治る、きっとできる

そう宣言しましょう。信仰を持ってイエス様のところに来た女の人に、イエス様はなんと答えられましたか？

22節 イエスは振り向いて、彼女を見ながら言われた。「娘よ、元気になるなさい。あなたの信仰があなたを救った。」そのとき、彼女は治った。

「イエス様と一緒になら、きっと治る、 きっとできる！」

今週も、毎日の生活の中で、宣言し続けましょう。